

講座「東アジアを学ぶ」2022年度第1回

中国によるモンゴル人ジェノサイドと日本 -現代の民族問題と国際関係

今回の講座では、自分たちの文化を伝え守っていくという問題について中国におけるモンゴル人をテーマに考えていきます。この問題について日本に住む私たちは何を知り、何をすればよいのでしょうか。その手掛かりを得る講座です。

講師：静岡大学人文社会学部教授 楊海英氏

モンゴル名オーノス・チョクト（日本名は大野旭）。南モンゴル（中国内モンゴル自治区）出身。専門は文化人類学、歴史人類学。関西外国語大学外国語学部講師、中京女子大学人文学部助教授等を経て現職。編著に『フロンティアと国際社会の中国文化大革命』など。2015年には大同生命地域研究賞を受賞



日時：2023年3月4日（土） 16:30～18:00

*受け付けは16時から開始します。

場所：サテライトキャンパス広島 502

聴講料：無料（ただし、事前申込が必要です）

申込先：

- ①オンライン：QRコードを読み取り、必要事項を送信ください。
- ②ファックス：氏名、所属（ない場合は不要）、電話番号を記入し、送付ください。
番号は082-251-9405。

*共用ファックスですので、必ず「上水流久彦宛て」とお書きください。

*問合先：県立広島大学 上水流（かみづる）久彦

kamizuru@pu-hiroshima.ac.jp 082-251-9534（地域連携センター）

お願い：健康上の理由を除き、会場内はマスク着用です。



主催：県立広島大学多文化共生社会研究センター
人間文化研究機構グローバル地域研究推進事業東ユーラシア研究プロジェクト神戸大
学国際文化学研究推進インスティテュート（Promis）拠点
後援：SMG ネットワーク広島・特定非営利活動法人日本ウイグル協会